

地域産業の担い手育成プロジェクト（ものづくり分野） 平成19～21年度 『奈良県新ものづくり教育事業』

奈良県

- 事業実施機関**・・・奈良県教育委員会
連携省庁・・・経済産業省中小企業庁
取組校・・・奈良県立奈良朱雀高等学校、奈良県立王寺工業高等学校、奈良県立御所実業高等学校

事業目標

- ・工業教育の活性化及び地域の産業界が求める優れた人材の育成
- ・産業界と教育界とのパートナーシップの確立

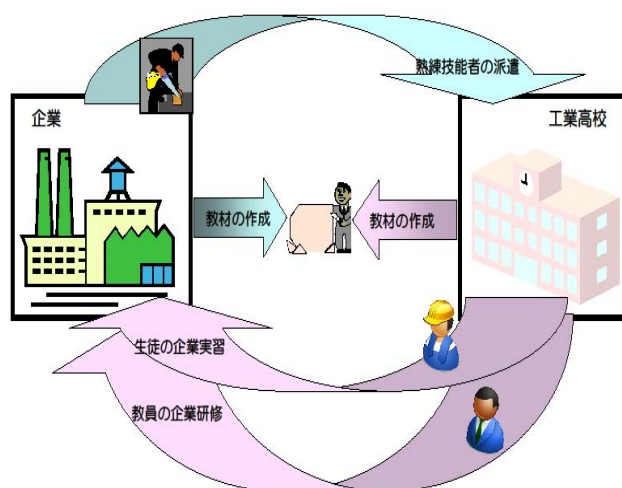
事業の概要

教育・行政・産業界の連携による「新ものづくり教育推進委員会」を設置し、本事業を推進するためのプログラムの検討及び実施を行った。

教員・生徒の企業での現場実習、企業の熟練技能者・技術者による学校での技術指導等の実施を重点的に進めるとともにDVDによる副教材の開発も行った。

さらに、各高校の保護者等に対しての県内企業見学会等の広報活動も行った。

なお、本事業の実施に当たっては、奈良県教育委員会と（社）奈良工業会とが主体となり、奈良県商工労働部が支援する体制で、平成19年度から年々事業内容を拡充した。



事業内容と成果

《生徒の企業実習》

- **内容**
 - ①生徒の企業実習は、デュアルシステムとして教育課程上に位置付けた。長期型デュアルと集中型デュアルの形態を取り、取り組んだ。
 - ②長期型デュアルとしすべての機械系学科において実施した。王寺工業高校の電子機械工学科では、3年生が県内企業へ約14週間にわたり実習を行った。
 - ③奈良朱雀高校及び御所実業高校においては、年間計画に位置付け、実習の進捗に合わせ、適宜企業において実践的な実習を行った。
- **成果**
 - ①企業での専門家によって直接指導を繰り返し受けたことで、「一層の技能・技術を習得できた」との意見が数多くの生徒から挙げられている。
 - ②学校では経験できない企業の仕事のレベルの高さや、品質以外の納期や生産性等の緻密さが分かった。
 - ③自分より年上で幅広い年齢の人と接することで、あいさつの大切さなどのコミュニケーションの重要さが、身をもって分かった。



《企業技術者等による学校での実践的指導》

- **内容** ① 3校9学科において、延べ24講座・延べ219日・計634時間実施した。
② 機械・電気・情報系学科と共に、薬品系学科・定時制機械科まで拡大した。

- **成果** ① 間近で熟練した技術を目にでき、生徒の技能が飛躍的に向上した。
② 担当した教員からは、「作業のコツ・ノウハウが具体的に指導されるのを聞いて、内容や方法が、指導の参考になる。」と、授業改善につながる効果が挙げられている。



《教員の高度技術習得研修》

- **内容** ① 長期研修（企業側で10日以上）
9企業で9講座・延べ73日・計584時間実施した。
② 短期研修（企業側で10日以内）
部活動指導や生徒指導のため、長期間の研修期間が得られない教員に対し、機械系・電気系の講座を2企業で延べ2日・計7時間実施した。
③ 校内研修
時間的制約のため企業側まで出向けないという教員を対象に、3企業で3講座・延べ9日・計28時間にわたって、指導を受けた。

- **成果** ① 企業現場の厳しさを痛感し、学校現場では気付けないことに実習を通して気付いた。
② 学校現場では取り組めない系統的な内容であり、実習指導に役立った。
③ 教員が、技能士資格を取得できた。



《資格取得》

- **内容** ① 普通旋盤・フライス盤・機械検査・機械仕上などの2級・3級技能検定取得に向けて、土曜日等の休業中に、企業熟練技能者から検定内容について実践的に指導を受けた。
② 指導した企業は4社で6講座、実施日数は79日、実施時間は延べ468時間実施した。

- **成果** ① 事業実施前と比べて、技能検定に対する生徒の認識前向きに変化した。
② 事業実施前と比べて、技能検定の受検者並びに合格率が向上した。



連絡先 ◇ 奈良県教育委員会事務局学校教育課
〒630-8502 奈良県奈良市登大路町30
TEL : 0742-27-9853 FAX : 0742-23-4312 URL : http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11935.htm

◇ 社団法人 奈良工業会
〒630-8031 奈良県奈良市柏木町129-1 なら産業活性化プラザ内
TEL : 0742-36-7370 FAX : 0742-36-7371 URL : <http://www.nara-ia.or.jp/>